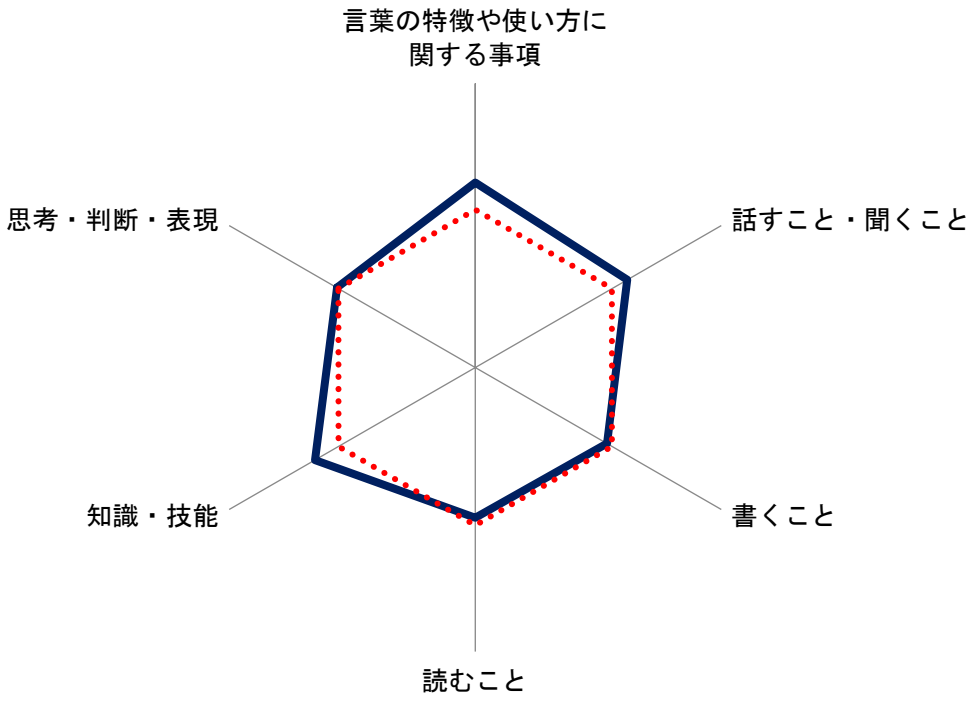


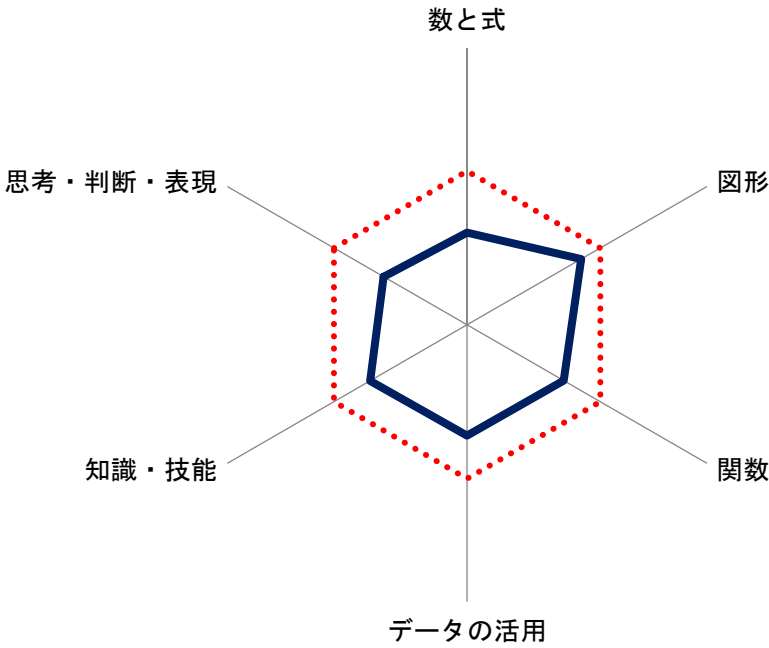
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均



【数学】

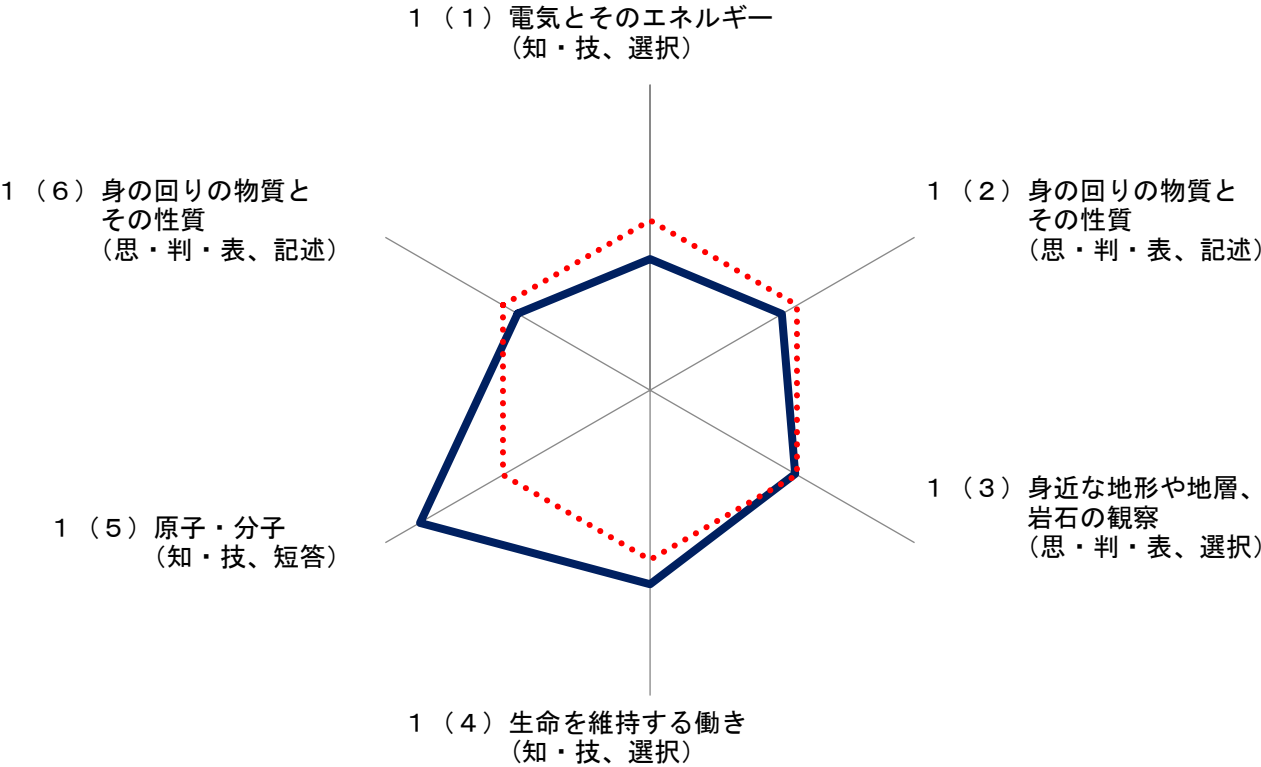


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

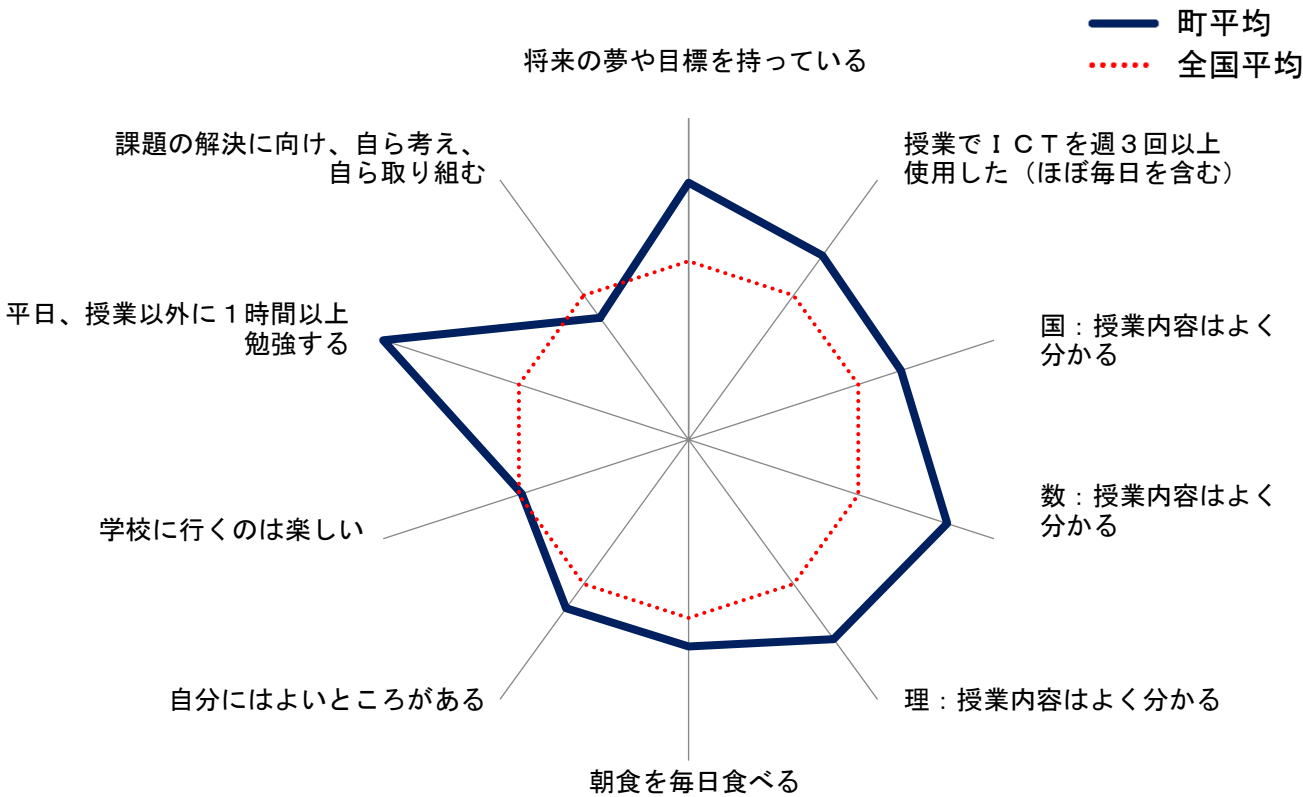
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 町平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語は「言葉の特徴や使い方に関する事項」が昨年度から改善が見られ、ほとんどの項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。また、理科も公開問題1 (5) の基礎的・基本的な理解を問う問題が全国平均を大きく上回り、良好な結果である。一方、数学は全ての項目で全国平均を大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後は、設問ごとの結果を詳細に分析するとともに、知識及び技能の習得と、それを基盤とした思考力、判断力、表現力等の向上を一体的に捉えた学力の育成が望まれる。

生徒質問調査では、「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」の項目が全国平均をやや下回っているものの、取り上げているほとんどの項目が全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果である。特に「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目は、家庭学習の充実を図る取組の成果がうかがえる。今後も生徒にとって「分かる」「できる」を実感できる授業づくりを推進するとともに、生徒が他者と協働し、自ら学びを調整しながら主体的に問題解決に取り組む授業改善をより一層推進することが望まれる。